

浜松まつり会館直虎ツアーに

井伊家旗印たこ展示

準備進む

2017年放送の大河ドラマ「おんな城主直虎」の主人公井伊直虎にちなんで浜松市内を巡るバスツアーの行程に、浜松まつり会館(同市南区)が組み込まれることになり、同会館が受け入れ準備を進めている。高橋正

ツアアは関西の旅行



井伊直虎が題材のたこを飾り付ける高橋正詔館長(右)と内山富司会長(左)ら
浜松市南区の浜松まつり会館

業者が1月中旬から4月にかけて、京都市などの客向けに50回ほど行う。同館はツアー客のために、浜松市が16年の浜松まつりで揚げた井伊家の旗印「井桁」がデザインされた3・25日四方のたこを屋台展示室に飾ったほか、「浜松風(たこの会) (内山富司会長)に依頼し、井伊家の家紋をあしらった2・1日四方のたこを作った。同会から「直虎」と書かれたたこも展示用に借り受けた。

閉鎖していた「たこ糸製造室」も1月中旬には再開する。製造機を近くで見てもいい、たこ糸を作る様子を写した映像も流す。直虎関連商品の販売ブースも設置し、同市のマスコミキャクタクタ「出世法師直虎ちゃん」のデザイン入りの紙で包装したせんべいなど約30品を販売する。5月の浜松まつり本番も足を運んでもらえ

富士山眺めウォーキング JR東海

JR東海は7日から、冬の美しい富士山を眺めながら歩くさわやかウォーキングの人氣コース「富士山ビューコース」を15カ所で開催する。井伊直虎ゆかりの地を巡る歴史探訪コースも2カ所で開かれる。

浜松出世の館や龍潭寺も

7日は身延線西富士宮駅をスタートし、ビュースポットや富士山本宮浅間大社を巡る。さわやかウォーキングのパンフレットでは特集を組み、富士山を背景に駆け抜ける新幹線を見る東田子の浦駅

「たこの魅力に触れ、夫をしたい」と話す。(浜松総局・松浦直希)

出発コースや修善寺の梅林から富士山を眺めるコースなどを紹介している。

直虎コースは2月25日、浜松駅発着で浜松出世の館などを訪れ、3月18日は天竜浜名湖鉄道気賀駅をスタートし直虎が眠る龍潭寺などを巡る。

富士山ビューコース、直虎コースとも参加者に先着で各コース特製バッジをプレゼントする。予約不要で参加無料。問い合わせはJR東海テレフォンセンターへ電050(3772)3910へ。